

仲間づくり

環境に配慮した暮らしを広める人づくり

環境教育

グリーンプラン推進校

えどがわエコセンターと協働し、幼稚園・小中学校における環境学習を推進するモデル校です。平成17年度より、グリーンプラン推進校はスタートし、毎年10校（園）程度の参加があります。この事業を通して、えどがわエコセンターからは各種情報のほか、資材などの経費を学校に提供するなど支援をしています。



畑づくり



芝生管理



エコ委員会の活動

21世紀子ども放課後環境教育（すくすくスクール対象）

平成20年から環境省が作成した「21世紀子ども放課後環境教育プログラム」を活用し、すくすくスクールの子もたちを対象に、ゲームをしながら環境について学んでもらいます。



環境バスル



買い物ゲーム

もったいない運動えどがわ（出前授業）

学校向けの環境プログラムを総合学習の時間やPTAの集まりなどで、「出前授業」として提供しています。



発表会



風力発電体験

子ども環境教室（夏休み・土曜日開催）

地球環境についての知識・経験・技術を身に付けると同時に家庭・学校等で子ども環境リーダーとして、先頭に立ってリードできる人材を育てる教室です。この教室では、実験などを行い、楽しみながら学習できます。



環境クイズ



遮熱効果の体験

共育・協働で人づくりを えどがわエコセンターの10周年に際して

江戸川総合人生大学 学長 北野 大



えどがわエコセンターの設立10周年おめでとうございます。エコセンターと江戸川総合人生大学とは相互に補完しあう機関として、これまで活動を続けてきました。

エコセンターは「グリーンプラン推進校」や「子供環境教室」などの環境教育の面で、さらには「おきがる環境講座」や「生ごみリサイクル講座」などを通じて多くの受講生に教育を行い、人材育成の実績を上げてきました。これらの活動が評価され、昨年には地球温暖化防止活動の環境教育部門で環境大臣表彰を受けたことは、私としてもうれしい限りです。

ご承知のように、現在の環境問題はこれまでの公害とはおおきく異なっています。現在の環境問題、特に温暖化問題や廃棄物問題は区民が自分自身の問題としてとらえることが必要なこと、さらにはライフスタイルや価値観の変更までもが問われています。

このような点からも、エコセンターで実施している環境教育や人材育成は今後ますますその重要性が高まってきているといえます。

えどがわエコセンターが今後この分野でさらなる発展をし、その結果として社会に大きな貢献をすることを期待し、お祝いの言葉とさせていただきます。

環境教育・人材育成への取り組み

イノシシ倶楽部 会長 大和地 弘一



地域での活動を考えていたときエコセンターに出会い設立以来、環境教育の活動に係わり、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育（ESD）に向け、学校と連携し「グリーンプラン（GP）推進校」（環境教育モデル校）を中心に「幼・小・中学校」と「すくすくスクール」を対象に環境教育の支援に努めてきました。

GP推進校は、平成17年に設置され、延べ89校が参加。すくすくスクールでは、平成20年から「21世紀子ども放課後環境教育」（環境省モデル事業）を展開し、延べ45校、2100名の児童が参加。また、「出前講座」として環境教育の取り組み支援をしています。

人材育成の面では、特に「おきがる環境講座」や「生

ごみリサイクル講習会」は、エコセンター設立時から毎年開催、地域で活動する人材育成に努め、延べ受講者が各2,000人、1,000人の方々が世代や立場を超えさまざまな場面で活動されています。また、企画・運営を担う団体も育ち20団体が中心的な役割を担って活動をしています。これらの活動が平成25年度の地球温暖化防止活動の環境教育部門で環境大臣賞を受賞し評価されました。

今後も、教育委員会・学校と連携を深め、ESD教育に向けたプログラムの整備、人材育成に努め、日常生活の中で行動に結びつく環境教育を展開して行きます。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。